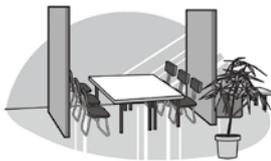


1

心配事や悩み事を相談 できるところは？

《40歳代女性》



発達相談員」など、各分野にわたり専門の相談員による相談体制を整えています。

声

心配事や悩み事を抱えています。どこに相談してよいのか分かりません。

市役所では、個人情報を守り、親身に相談に乗ってくれるところはあるのでしょうか。

また、年金や道路、河川など国の業務は、総務省から委嘱を受けた「行政相談員」が相談を受け付けています。各相談において個人情報を守りますので、お困りの方は、ご相談ください。

なお、10月21日(金)13時から、市役所議会棟大会議室において、各種相談員連絡協議会による無料の総合相談所を開設します。弁護士や各種相談員が一堂に会し、相談を受け付けますので、ぜひご利用ください。

答

市では、日常生活で起こる心配事や法律上のことの相談を受ける「市民相談員」を配置しています。

このほか、地域の身近な福祉などの相談を受ける「民生委員・児童委員」、人権侵害など人権問題の相談を受ける「人権擁護委員」、子どもの発達や心理などに関する相談を受ける「児童

市民生活課市民生活係
(24)0183

声のらん

「声のらん」は、主に「市長への手紙・ポスト」や「広報聴モニター」の声と、その答えをご紹介します。このほかに、皆さんからの一般的な質問などもご紹介しますので、疑問に思っていることなどを、お手紙などでお寄せください。ただし、他の市民の方にも参考になる内容を採用させていただくため、全てを掲載することはできません。また、質問の内容を確認する必要上、お手紙には必ず連絡先と名前をご記入ください。【〒066-8686 / 千歳市東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課宛】

2

昔の生活用具などを 一般公開してください

《70歳代男性》



足踏み脱穀機

声

埋蔵文化財センターを見学したとき、体育館に昔の生活用具などが保管されているのを見かけました。歴史を知ることができ、貴重な物だと思えますので、一般に公開してほしいです。

埋蔵文化財センターの講堂（旧長都小中学校体育館）には、市民の皆さんから寄贈された洗濯板や羽釜など近現代の衣食住に関する生活用具のほか、足踏み脱穀機や馬そり用の馬具など、農業・漁業・林業・狩猟・鉱業や交通・運輸・通信、交易、社会生活、信仰、民俗知識、民俗芸能・娯楽・

答

埋蔵文化財センターの講堂で一般展示ができるよう、準備を進めていきます。

遊戯、年中行事など、千歳のあらゆる分野に関連する道具類や設備など2000点以上の郷土資料を収蔵しています。

郷土資料は、郷土に対する市民の関心を高め、歴史・文化に根ざした地域づくり・まちづくりのため大いに役立つものと考えられます。

今後、埋蔵文化財センターの講堂で一般展示ができるよう、準備を進めていきます。

埋蔵文化財センター
(24)4210